

社会福祉法人 芳香稚草園

平成 28 年度 わかくさ中央保育園 事業報告

1. 平成 28 年度の概要

開園し 3 年目を迎え、徐々に園児数も増え、平成 27 年度までは 90 名定員であったが、入園希望も多数あり、平成 28 年度 4 月からは 110 名まで定員を増やした。

年度途中での入園もあったものの、引っ越し等で転園する家庭もあり、3 月現在では 108 名の入所となっている。途中入園は 0,1、歳児が多く、入園理由も就労ということで、両親、祖父母ともに就労をしているため日中の保育ができないという家庭が主だった。

見附市の統計では転入してくる家庭も多く、この 10 年出生数も 290 名前後で維持をしている。出生数は大きく変わらないものの 0,1、歳児の入園希望は年々増加傾向にあり、未満児保育のニーズが高まっている。社会福祉法人芳香稚草園 わかくさ中央保育園として、生命尊重の保育を行い、地域ニーズに合わせた未満児を受け入れる環境を整えたことで、市内からも注目され、入園希望を多くいただけている。

今年度は園内研修の一貫としてこども研による園内のクリニックと、第三者評価の受審を行った。それぞれでわかくさ中央保育園の課題と魅力がわかり、よりよい保育を行う為の手掛かりとなった。

園舎の大型修繕ということで市に申請を行った。修繕の総額が多いために単年度の補助事業とはならず、2 年にまたぐことになった。申請の段階で市との十分な連携ができずにいたのは施設長の準備不足であった。年度をまたぐ事業なので、改修期間の保育や給食の提供など十分な準備をして進めていきたい。

2. 運営

(1)職員状況(平成 29 年 3 月現在)

区分	園長	事務員	主任保育士	保育士	看護師	調理員	栄養士	保育補助	嘱託医	計
専任	1	1	2	17(2)	1	2	1	2(2)		27
兼任									2	2

(注) ()は、パート職員の再掲

(2)児童受託状況

① 定員 110名

② 開所時間

	通常保育時間	延長保育時間
標準時間保育	7:15～18:15	18:15～19:30
短時間保育	8:30～16:30	16:30～19:30

③ 月ごとの児童数(単位：人)

区分	平成28 年 4月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	平成29 年 1月	2 月	3 月	計
0歳	5	7	9	10	11	11	11	11	11	13	13	13	125
1歳	18	18	17	16	15	15	15	14	14	14	14	14	184
2歳	21	20	20	20	19	19	19	19	19	19	20	20	235
3歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
4歳	19	19	19	19	19	19	19	19	20	20	20	20	232
5歳	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	17	17	208
合計	105	106	107	107	105	105	105	104	105	107	108	108	1272
	平成29年3月の入所率 98%												

・引越し等で転園が多くあったが、0歳児の途中入所が多くあった。

(3)延長保育利用状況

年齢／月	延長時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月平均 利用数	16:30～17:59	37	34	36	39	38	40	39	42	42	40	41	42
	18:00～19:30	9	8	9	7	7	7	9	11	10	11	12	11
内 2～5 歳児 月平均利用数	16:30～17:59	27	24	26	29	28	29	30	30	31	29	28	29
	18:00～19:30	7	6	7	5	5	5	7	9	8	9	9	8
内 0.1 歳児 月平均利用数	16:30～17:59	10	10	10	10	10	10	9	12	11	11	13	13
	18:00～19:30	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3

・利用人数は昨年度とあまり変わらないが、18時以降のトマトクラブ利用が増加傾向にあり、中でも途中入所の家庭が多い。

(4)安全管理・防災・防犯対策

① 月に1度防災訓練と、職員の消火訓練を実施

- ・火災、地震、地震火災、水害避難などを想定し実施。あわせて職員の消火訓練も行った。
- ・災害発生時の避難場所へのルート作成を行った。(火災、地震)

② 防犯訓練の実施

- ・定期的に園周辺の不審者目撃情報、不審者の訪問などを想定し実施
午睡時の時間を利用し職員が不審者役をして来園。退去を求める対応をするなど実際の対応の見直しを行った。

③ 遊具点検の実施

- ・週に1度遊具点検を実施

④ その他

- ・ヤマト交通による交通安全教室(5月)
- ・見附消防書立ち合いの避難訓練。避難指導(11月)

(5)職員研修

① 主な外部研修

・職種に応じ、それぞれに該当した研修会に参加しスキルアップを目指した。

実施月	参加者 (人)	研修名・実施内容等
5	月	7 県保育士会長岡支部 研修会
		1 「乳児保育講座」
		2 県保育士会「乳児保育講座」「食育講座」
6	月	3 第2回 音楽基礎指導研修会
		2 パワーアップセミナー「初級保育者講座」
		1 新任研修
		1 パワーアップセミナー 1
		8 見附市保育事業研究会 絵本で育むコミュニケーション力
7	月	3 幼児音楽実技サマーセミナー新潟大会
		3 幼児音楽基礎指導研修会
		1 パワーアップセミナー2
8	月	1 パワーアップセミナー3
		2 サマースクール
		2 ライオンズクエスト
		1 主任保育士研修会
		1 障害児保育研修会
		2 豊山保育 教職員研修会
9	月	1 気になる子どもの理解と保育
		2 音楽基礎指導講座
10	月	2 幼児交通安全教育指導者研修会
		1 発達障がい支援セミナー
		1 新任職員研修会
		1 苦情解決責任者研修会
11	月	3 第3回 音楽基礎指導研修会
		1 主任保育士研修会
		8 見附保育事業研究会 みんなでいっしょに ふれあいタオルあそび

② 園内研修

- ・こども研のクリニックを通して、わかくさ中央保育園の魅力や、課題を確認し、職員間の連携と情報共有の方法について改善策をたて実施した。

③ 法人間研修

- ・わかくさ中央保育園、芳香稚草園の2施設でクラス毎に研修テーマを設け情報共有と研修を行った。

年齢別園内研修

0歳児	離乳食の進め方について(食材の表を検討)
1歳児	指先の発達を促す保育 (環境・玩具)
2歳児	トイレトレーニングの進め方について
3歳児	指先の発達と運動面の取り組み
4歳児	集中力を高める保育 食事のマナー
5歳児	各地域の就学相談へとつながる流れを把握し共有する

④保護者研修会

11月と1月に「親子で楽しむ運動遊び」の研修会を実施

(6)運営の組織化

①職員会議 月1回

②部署会議 月1回

- ・給食会議
- ・保健衛生会議
- ・気になる子グループ
- ・ヒヤリハット会議

③各グループ会議 月1回

- ・3歳以上児グループ
- ・3歳未満児グループ

④グループ長会議 2カ月に1回

⑤その他 随時

- ・クラス会議
- ・行事会議など

職務分掌

- ・3歳以上児(3,4,5歳児クラスの職員で構成されているグループ)
- ・3歳未満児(0,1,2歳児クラスの職員で構成されているグループ)
- ・気になる子検証(園の中で成長や、発達、現在の様子などから気になる子どもについて保育の方法や、支援を検討する。)
- ・給食食育指導課(給食調理、献立立案、食育指導を行う。)
- ・保健衛生課(園内の衛星や子どもの健康管理を行う。)

- ・一時保育(受付、集計報告、一時保育利用児の管理を行う。)

(7)保育実習、職場体験、ボランティア受け入れ

① 保育実習

日程	学校名	人数	実習内容
7/19～8/1	長岡こども医療介護専門学校 こども福祉教育学科3年	2	部分 責任
10/3～10/17	長岡こども医療介護専門学校 こども福祉教育学科3年	1	部分 責任

② 職場体験

日程	学校名	人数
9/30	見附特別支援学校	6
10/26、27	長岡市立中之島中学校2年	2
11/9,10	見附市立西中学校2年	5
11/21	見附市立名木野小学校6年	5
3/1	新潟県立見附高等学校2年	25

③ ボランティア

期間	学校名	人数
5月～翌2月まで 園行事、学校行事を 除く土曜日	見附市立名木野小学校	3～6

3.処遇

(1)発達相談

定期健康診断や年 2 回の保育参加等で子どもについて困っていること、悩んでいることなどの相談があったり、職員側から保護者に困り感がみられたりする時など、クラスでの様子や家庭での様子を踏まえた面談を行っている。また、園生活で困り感が強い子については

個別の帳簿を作成し、活動面での困り感が軽減できるように対応している。

今年度は就学に不安感を持つ保護者が多かった為、個別面談を行い就学相談へとつながった園児も多かった。就学相談を通して学校とのやり取りもでき、事前に学校の雰囲気になれるようにするなど、保育園と学校とが連携できた部分もあった。

その他

- ・クラス会議や職員会議等で子どもの様子を報告し合い、情報の共有や対応について検討。
- ・保護者の相談の中で園での対応の他に相談できる場所として、保健師に繋ぎ園児の成長に合わせた専門機関を紹介してもらう。

今後の課題としてケース会議を活用したより細かな職員間での共有、連携が求められる。

(2)保健衛生

区分	名称	実施頻度	区分	名称	実施頻度
園児	身体測定	月 1 回	職員	健康診断	7 月 年 1 回
	内科健診	5 月、10 月 年 2 回		検便	給食、調乳に関わる職員 月 2 回
	歯科健診	5 月、11 月 年 2 回			3 歳未満児職員 月 1 回 その他職員 年 2 回
	ギョウ虫卵検査	5 月 年 1 回		ギョウ虫卵検査	5 月 年 1 回
	保健だより発行	年 5 回		インフルエンザ予防接種	11 月 年 1 回
				感染症対応	年 2 回 年度始めと流行期に実施

(3)給食

- ①安心安全の食材の調達と衛生管理
- ②毎月の献立立案。手作りおやつのかさ案
季節を感じられる楽しい食事の提供。
- ③離乳食、アレルギー除去食の実施。医師の指示書の下、毎月保護者と献立表を確認し合い除去を行う。保育士、看護師と連携を図り誤食防止に努める。
- ③ 食育計画を策定し、各クラスと連携を図り実施する。
- ④ 給食だよりの発行(年 4 回)
- ⑤ 保育参観の給食試食会でのレシピ紹介

◇アレルギー児の状況(延べ人数)

- たまごアレルギー・・・8名(魚卵含む)
- 乳アレルギー・・・3名
- そばアレルギー・・・1名
- キウイアレルギー・・・1名

(4)主な行事

4月	入園式,進級式 新入園児歓迎会	8月	プール納め 3歳未満児保育参観	12月	生活発表会 クリスマス会
5月	こどもの日大会 上野動物園見学 3歳児保育参観 交通安全教室	9月	運動会	1月	卒園写真 5歳児保育参観 保護者研修会
6月	親子バス遠足 お店屋さんごっこ	10月	さつまいも掘り 遠足ごっこ	2月	節分 作品展 一日入園 お別れバザー
7月	プール開き 祖父母七夕まつり 3歳未満児七夕集会 見附まつり樽ばやし 大会(有志)	11月	4歳児保育参観 親子劇場 保護者研修会	3月	ひな祭り会 お別れ会 卒園式

※毎月実施 誕生会

4.地域交流事業

- ①地域の方との交流
 - ・畑を借りた芋ほり
- ②情報発信
 - ・ホームページ開設
 - ・ブログ更新
- ③地域行事の参加
 - ・消防団まつり参加

- ・見附まつり樽ばやし大会参加(有志)

④ 作品展で地域の方の作品の展示を行う。

5.施設整備

- ・保健所や県監査でも指摘されている施設設備の改修が必要。

他にも電圧機の老朽化による交換なども多く、大規模な修繕が必要である。

大規模修繕の申請は複数年度に分けてということになった為、平成 29 年度は指摘がある調乳室、沐浴設備の設置、調理室のドライ化と機器の入れ替え、幼児トイレの、職員トイレの改修が中心となる。

6.第三者評価の受審

- ・受審をしたことで利用者の保育に対する理解や、職員の感じている保育の重要性や子どもの育ちについてよい部分の発見が多くあった。反面、園長のリーダーシップの発揮や、情報共有の不十分さも大きな課題として浮き彫りになったので、良いところを伸ばし、課題を改善できるよう組織作りをしていきたい。

7.苦情解決第三者委員

- ・わかくさ中央保育園では子どもの健全育成を目指し、さらなる資質向上するために保護者のご意見・ご要望(苦情を含める)の申し出窓口(受付担当者)を設置し、ご意見・ご要望に対して相談解決責任者が第三者委員の助言の元、適切に対応する体制を整えている。